

# 顔・心・体

通巻 55号 2019年度  
公益社団法人顔と心と体研究会  
会報誌

## 【小川 令 先生 ご寄稿】

当法人の理事で日本医科大学の形成外科学教室主任教授の小川令先生からご寄稿いただきました。

公益社団法人顔と心と体研究会の皆様へ、より「形成外科」を知っていただくために、形成外科をとりまく最新の情報を共有させていただきたいと思っております。

日本医科大学付属病院の形成外科は、診療科名を「形成外科・再建外科・美容外科」としております。狭義の形成外科は先天異常の外科です。唇裂・小耳症・合指症など生まれつきのマイナスをゼロに戻す治療です。再建外科とは熱傷や外傷などのけが、癌や糖尿病などの病気で失った組織をつくる、すなわち後天的なマイナスをゼロに戻す治療です。美容外科は医学的には正常なものをプラスにする治療です。これら3つの科は、患者さんが

病院を訪れる動機や気持ちや全く別ですが、マイナスからプラスまで整容・機能の獲得を目的とする「理念」、そして「手術手技」が共通なので広義の形成外科としてまとまっています。当公益社団法人の「外観に悩みを抱える方々の精神的・社会的自立をお手伝いする」という理念に形成外科は共感します。

近代の形成外科の大きな特徴は、マイクロサージャリーが可能になったことです。1966年には形成外科医 Dr. Buncke により米国でサル<sup>あしゆび</sup>の足趾が手に移植され、血管付きで組織を採取し、別の部位に移植する自家遊離組織移植が発達しました。現在では内径が 0.5mm 以下のリンパ管も吻合できるようになったため、日本医科大学付属病院でもリンパ浮腫の治療が飛躍的に進歩いたしました。

(→ 2 ページ目につづく)



現在の筆者とかつぎれいに理事長：東京にて

### 小川 令 (おがわ れい)

医師(M. D.)、医学博士(Ph. D.)、米国外科学  
学会フェロー(F. A. C. S)

日本医科大学形成外科学教室 主任教授  
東京大学 非常勤講師

公益社団法人 顔と心と体研究会 理事

## \* Contents \*

表紙～P. 2 小川令先生 ご寄稿

P. 3 会員継続のお願い

P. 4～5 ムタルメイクセラピスト®検定 3 級試験報告

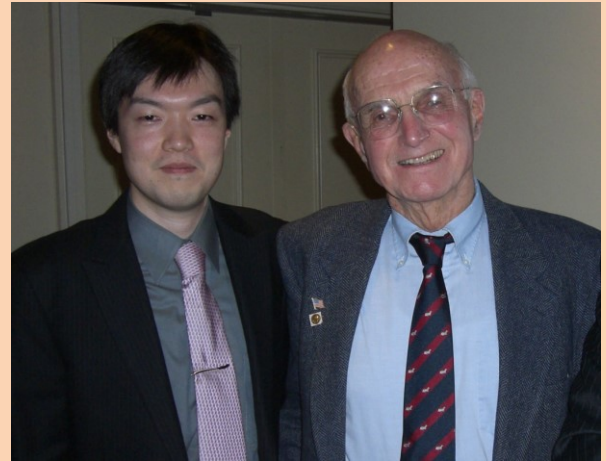
P. 6 第 2 回 ムタルメイクセラピスト®検定のお知らせ

P. 7 ボランティア保険に関して

P. 8 メイクボランティア募集要項



1999年の筆者とDr. Buncke: サンフランシスコにて



2008年の筆者とDr. Murrayボストンにて

(→表紙からのつづき)

一方、他人から臓器を移植する同種移植の発展にも形成外科が貢献してきました。米国の形成外科医 Dr. Murray は、1954 年一卵性双生児間で世界初のヒト生体腎移植手術に成功しました。この偉業は免疫抑制剤開発の発端ともなり、彼は 1990 年に形成外科医として唯一のノーベル生理学・医学賞の受賞者となりました。

フランスでは 1998 年に脳死者からの手の同種移植が行われ、2005 年には損傷した女性の顔面に、自殺した女性からの同種顔面移植が行われました。現在まで世界中で 50 件近い顔面移植が行われています。しかし免疫抑制剤を生涯服用し続けることは、感染や悪性腫瘍発生のリスクを増大させます。QOL の改善のため、命がけの手術ができる時代になりました。家族のために顔面移植を受ける患者もいると聞きます。医療は新たな倫理的問題を考える時代に突入しました。

しかし他人の犠牲を伴う医療には限界があります。そこで再生医療が望まれますが、iPS 細胞が開発された現在でも、臓器や組織を再生するのは至難の業です。その理由の 1 つが物理的環境です。宇宙飛行士は地球に帰還すると、歩行できなくなります。われわれの体は重力など地球の物理的環境によって成り立っています。物理的刺激が臓器、組織、細胞に与える影響を解析する研究がメカノバイオロジーです。すでに臨床では、物理的刺激を加えて創傷治癒を促進したり、物理的刺激をコントロールして目立たない傷あとをつくるメカノセラピーが行われています。メカノセラピーを応用した創傷治療や再生医療が私の臨床・研究テーマです。

今後も公益社団法人顔と心と体研究会と形成外科のさらなるコラボレーションを期待したいと思います。

# 2020年度会員継続手続きのお願い

いつも、会員の皆様には、当法人の事業へのご理解・ご協力を賜りありがとうございます。  
今年度(2019年度)の会員期限は、2020年3月31日までとなっております。会員の皆様には、来年度(2020年度)も是非とも会員としてご継続いただきたく、つきましては年会費(3,000円)の納入をお願いいたします。

(※2020年度会員期間 → 2020年4月1日～2021年3月31日)

郵便局の「振込取扱票」(青色)を同封しましたので、お振込みの際にはそちらをお使い下さい。(恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さいますようお願いいたします。)

なお、会費が未納の方や、退会手続きについては、同封しました書類と合わせ以下をご覧ください。

~~~~~  
★2019年度分年会費が未納の方

未納のお知らせを同封しておりますので、そちらをご覧くださいましてお手続きをお願いします。

★2018・2019年度会費が未納の方

同封しておりますお知らせをご覧ください、未納分の会費のお振込手続きをお願いいたします。

※退会ご希望の場合も、2018年度未納分の会費(3,000円)をお支払いいただきます。

★2019年度末(2020年3月31日)をもって退会ご希望の場合

お手数ですが、事務局へ「退会」の旨を、メール、電話等でご連絡をお願いいたします。

※会費の未納分がある場合、退会に際して未納の分をお支払いをお願いいたします。

※なお、会費が2年分未納(2018年度、2019年度)の方につきましては、2020年4月1日をもって、自動退会とさせていただきますのでどうぞご了承ください。

皆様のご期待にお応えできる活動を今後とも鋭意努力する所存でございますので、引き続き一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



# メンタルメイクセラピスト®3級試験報告

令和元年11月30日(土)、東京にて第1回メンタルメイクセラピスト®検定3級試験を実施し、28名の方が受験されました。以下に検定試験結果についてご報告いたします。

## ●当日のスケジュール

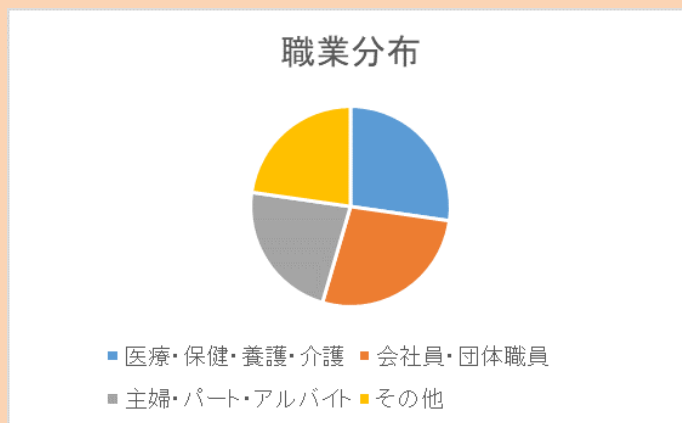
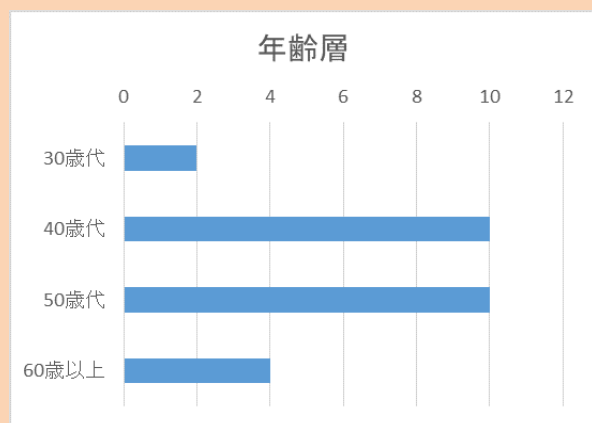
- 13:00 受付開始、メイク前の写真撮影
- 13:30~13:35 学科試験の注意事項説明
- 13:35~14:35 筆記試験(60分)
- 14:35~14:45 休憩(10分)
- 14:45~15:05 実技試験の準備(20分)
- 15:05~16:04 実技試験グループ1~4(各50分)
- 16:04~16:25 メイク後の写真撮影(21分)
- 16:25~17:24 実技試験グループ5~8(各50分)
- 17:24~17:45 メイク後の写真撮影
- 17:45~17:55 メイク後の質問票記入(10分)
- 17:55 試験終了



## ●会場 ワイム貸会議室 四谷三丁目 RoomA ならびに RoomE

## ●試験結果

- ・ 応募総数：32
- ・ 受験者数：28
- ・ 受験者の男女比：男性 0 女性：28
- ・ 受験者の平均年齢：50.8歳(回答のあった26人)



- ・ 合格者数：18
- ・ 合格率：64.3%
- ・ 平均点：120.53(満点の70.9%)
- ・ 筆記試験の結果：平均点：43.61(満点の87.2%) 最高点：49
- ・ 実技試験の結果：平均点：76.92(満点の64.1%) 最高点：99.17
- ・ 実技試験の評価項目別の平均点
  - ・ スキンケア：13.45(20点満点)
  - ・ 肌つくり：12.70(20点満点)
  - ・ 眉：8.14(15点満点)
  - ・ ポイントメイク：15.73(25点満点)
  - ・ 全体：12.17(20点満点)
  - ・ コミュニケーション：14.73(20点満点)

3級試験結果については、以下のURLでもご覧いただけます。

[https://www.kentei-mmt.org/class3examresults\\_1st/](https://www.kentei-mmt.org/class3examresults_1st/)



●3級合格者として認定されたのは以下の方々です。（敬称略）

合格された皆様の今後の活躍をお祈り申し上げます。

認定番号：3-001 小菅 聖子 / 3-002 二藤部 貴美 / 3-003 金子 智子  
3-004 三輪 尊代 / 3-005 高倉 智子 / 3-006 青木 佳奈子  
3-007 小西 明代 / 3-008 神門 由香 / 3-009 吉田 聖乃  
3-010 伊藤 英子 / 3-011 住田 知 / 3-012 木下 美帆  
3-013 岩城 文夏 / 3-014 南雲 清美 / 3-015 石井 昌代  
3-016 池田 加奈子 / 3-017 清水 佳織 / 3-018 山田 雪子

●講評

1. 受験者の半数近くが、合格点である119点（満点の70%）近傍に分布しており、わずかな点数の差で合否が分かれる結果になりました。
2. 筆記試験の平均点は非常に高く、満点の約87%である43.61点でしたが、実技試験の点数は低く、平均点は満点の約64%の76.92点で、合否にかかわらず、個々のメイク技術に改善・向上の余地があると指摘できます。
3. 特に、眉メイクを含めて、マニュアルどおりのメイクや流行のメイクなどではなく、相手の顔に合わせ、相手の顔を生かすメイクを発見し実行することを心掛ける必要があります。そのことが最終的な目標である「マイナスからゼロにする」メイクにつながっていきます。
4. 個々の受験者の技術を見ると、相手の肌に合わせた手の触れ方、ファンデーションなどを適切な量で相手に適用すること、化粧品の手入れや整理整頓などに課題が目立ったと言えます。
5. 個々の受験者には、評価項目別の取得点数をお知らせしていますので、合否の結果にかかわらず、満点に対してどの程度達成できたか、平均点と比較してどうだったかなどのことを意識して、自分のメイクの優れているところ、未熟なところを発見し、さらなる技術の研鑽に努めていただきたいと思います。

●今後のスケジュールについて

次回の3級・4級試験スケジュールについては、次ページをご覧ください。

また4級試験については、WEB受験も計画しております。

検定の最新情報は、メンタルメイクセラピスト®検定専用ホームページをご覧ください。

(<https://www.kentei-mmt.org/>)



# メンタルメイクセラピスト® 検 定

第2回メンタルメイクセラピスト®検定3級・4級試験を以下の通り実施します

|       | 4 級                                   | 3 級                                                                                                                                                                |
|-------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 試験日時  | 5月9日(土)10時35分～11時15分<br>(受付開始:10時00分) | 5月30日(土)13時30分～17時55分(※1)<br>(受付開始:13時00分)                                                                                                                         |
| 試験地   | 東京・大阪(※2)                             | 大阪(※2)                                                                                                                                                             |
| 定員    | なし                                    | 24名(先着順)(※3)                                                                                                                                                       |
| 受験料   | 3,000円+税(3,300円)                      | 6,000円+税(6,600円)                                                                                                                                                   |
| 応募期間  | 2月25日(火)から3月27日(金)まで(当日消印有効)(※3)      |                                                                                                                                                                    |
| 応募方法  | メール、郵送、当法人ホームページの申込みサイトからお申し込みください。   |                                                                                                                                                                    |
| 試験の目的 | 自分の顔にメイクをするための正しい知識を持っているかどうか。        | 外観に悩みを抱える第三者からその悩みやメイクに関する希望を適切に聞き取り、当該第三者が満足できる外観を得られるよう、メイク技術の講習・指導を行う知識と技術を持っているかどうか。                                                                           |
| 受験資格  | メイクに関心のある方ならどなたでも受けることができます。          | メイクに関心のある方ならどなたでも受けることができます。ただし、試験内容及び合格基準からみて、化粧品サロン等で1年以上勤務した経験がある方、メイクに関する講師を経験したことがある方、医療機関や介護施設で患者や高齢者の外観のケアができる方、又はこれらと同等の条件を満たすことができる方を主な対象にしていることをご理解ください。 |
| 試験内容  | 筆記試験(35問・40分)                         | 筆記試験(50問・60分)／実技試験(50分)                                                                                                                                            |

(※1)試験時間は受験者数によって変動します。

最終的なタイムスケジュールは、応募期間終了後に確定され、受験者に通知されます。

(※2)詳細な試験場所につきましては、受験票でお知らせします。

なお、第3回の3級試験は、東京にて本年11月頃を予定しています。

(※3)応募申込を完了し(相メイク同意書の提出を含む)かつ受験料支払を完了した者について先着順。

定員に達したときに、受験者募集は終了されます。

※ 詳細は当法人ホームページ掲載の受験要綱でご確認ください。

# ボランティア保険に関して

2019年4月から2020年1月までの10ヶ月間で、97回のメイクボランティア活動を行ないました。今年度も残り2ヶ月となりましたが、おかげさまで今年度も100回を超える施設訪問を達成できそうです。

会員の皆様におかれましては、リーダーや参加者として全国各地の施設へご訪問いただきありがとうございます。

講習会や前号(54号)でもご紹介しましたが、年度が切り替わるタイミングに、改めて「ボランティア保険」についてご案内させていただきます。ボランティア活動を行うにあたり、加入をお勧めしております。

## 補償

ボランティア保険は、以下の場合に補償が得られます。

- (1) ボランティア活動中にご本人がケガなどをした。(損害補償)
  - ー活動中および活動の場所への往復の途中を含みます。
  - ー死亡・後遺障害・入院・通院などがカバーされます。
- (2) ボランティア活動中に他人にけがをさせた、他人のものを壊したなど。(賠償責任補償)
  - ー他人の身体に与えた傷や持ち物の破損だけでなく、名誉毀損・プライバシー侵害などもカバーします。

## 手続

ボランティア保険は、以下の手続で加入できます。

- (1) ご自身がお住いの市区町村の社会福祉協議会に申し込みます。
  - ーコンタクトする社会福祉協議会は、以下で検索してください。  
<https://www.shakyo.or.jp/network/kenshakyo/index.html>
- (2) A. 社会福祉協議会から「ボランティア保険加入申込票」を受け取り、必要事項を記入します。(損害保険会社経由やインターネットでの加入手続はできません。)



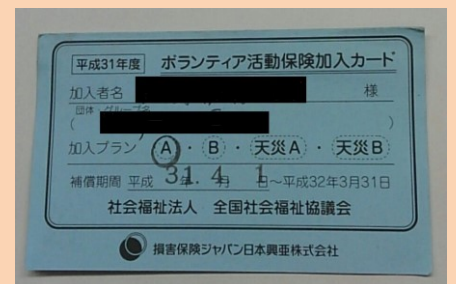
- B. プラン(後述)を選択し、保険料を振り込みます。



- C. 「申込票」と振り込みを証明するもの(郵便振替払込受付証明書など)を社会福祉協議会に送ります。



- D. 社会福祉協議会から「保険加入カード」が送られてきます。



## 加入期間

ボランティア保険の加入期間は、毎年4月1日から翌年3月31日までです。途中加入の場合は、上記ABCの手続完了の翌日0時から補償が開始されます。

## その他

- (1) プランの選択: 都道府県により、補償額に違いのあるプランを用意しているところがあります。例えば、東京都では、ABCの3つのプランがあり、死亡保険金が1,050万円、2,200万円、3,000万円となっているなどの違いがあります。
- (2) 詳しくは、ご自身がお住いの市区町村の社会福祉協議会にお問合せください。
- (3) なお、「個人賠償責任保険」は、「火災保険」「自動車保険」「損害保険」などに付帯されてこともありますので、ご自身の保険の内容をご確認ください。

# メイクボランティア 募集要項

最新の募集情報や、他エリアでの開催有無はHPをご覧ください。事務局へお問い合わせ下さい。  
入居・・・高齢者入居型施設、通所・・・高齢者通所型施設、その他・・・障がい者施設・視覚障がい者センター等

|                 |     |                        |                 |
|-----------------|-----|------------------------|-----------------|
| 3/10 (火) 14:00～ | 入居  | あおぞら(大阪)               | 地下鉄谷町線「八尾南」より送迎 |
| 3/28 (土) 13:30～ | 入居  | グランダ野田(大阪)             | 阪神本線「野田」より徒歩    |
| 4/18 (土) 14:00～ | 入居  | ライフ・イン・京都(京都)          | 阪急「桂」よりシャトルバス   |
| 4/20 (月) 14:00～ | その他 | 朝日橋ひだまりクリニック(埼玉)       | JR「川口」よりバス      |
| 5/9 (土) 14:00～  | 入居  | ホームライフステーションらいふ小平(東京)  | JR「立川」よりバス      |
| 5/20 (水) 14:00～ | 入居  | グレースメイト松戸(千葉) ※フルメイクのみ | JR「馬橋」よりタクシー    |

上記の時間は、メイク開始のお時間です。集合は記載時間の約1時間前になります。

※施設の都合等で上記日程が変更になる場合もございますので、どうぞご了承ください。(最新情報はHPでご確認下さい。)  
また、寒い時期は、インフルエンザの流行等でメイクボランティアが中止になる場合もございます。  
ボランティアに参加される皆様も、体調不良のまま参加されると施設の方に「命に関わる」ご迷惑がかかりますので、  
体調管理には十分に気をつけて下さい。

## ■ 申込～参加の流れ

<参加条件> 当法人の会員であること、および、当法人主催のメイクボランティア講習会を修了していること

<申込方法> ホームページ、またはメール (info@kaokokorokarada.org)、電話、FAXにて、事務局までお申込下さい

→ 申込を受けましたら、メールにて事務局よりご連絡いたします※

### ※<重要>

事務局からのメールが受信可能となるよう受信設定にご協力をお願いします。

定員になりましたら申込を締切の場合がありますのでご了承ください。

メイクボランティアへのお申込みやお問い合わせをメールにてお送りいただき、事務局より1週間以上返信がない場合には一度事務局へお電話(03-3350-1035)をお願いいたします。

ボランティアの開催日が迫っている場合には、該当日の3日前までに必ずお電話いただきますようお願い申し上げます。

<当日案内> 訪問日約1週間前までに、メールにて事務局より「集合時間・引率リーダー一名・緊急連絡先」などをご連絡いたしますので、確認後、必ず返信をお願いします。

申込をしたのに、メイクボランティア開催日3日前まで事務局から案内メールが届かない場合は、参加登録がされていない場合がございますので、恐れ入りますが事務局までお問い合わせ下さい。

## ■ 申込後に参加をキャンセルする場合

理由をそえて、前営業日の15時までに、事務局までお電話下さい。

訪問日が日曜日・祝日・月曜日にあたる場合は特にお気をつけ下さい。(例:訪問日が日曜・月曜祝日の場合 → 前週金曜日の15時まで)

## ■ お願い

- 上記の通り、訪問には参加条件がございます。該当されない第三者のお誘いはご遠慮下さい。
- 人数が少なくなると訪問先へご迷惑をおかけしますので、キャンセルの場合はお早めのご連絡をお願いします。
- ご連絡先(住所、電話番号、メールアドレス等)に変更がありましたら、速やかに事務局へお知らせ下さい。

## 公益社団法人 顔と心と体研究会 事務局

Tel:03-3350-1035(月～金 9:30～18:00 土日祝休み)

Fax:03-3350-0176(24時間受付) E-mail:info@kaokokorokarada.org

募集日程は随時更新中です。

メイクボランティアの最新情報は公式ホームページをご確認下さい。

(トップページ → メイクボランティア → 訪問予定)